
平成21年2月期中間 会社説明資料

平成20年12月12日

株式会社 山陽百貨店



目次



1. 企業の概要		4. 営業の概況	
企業理念	1	トピックス(1)	12
当社の概要	2	トピックス(2)	13
株式の状況	3	トピックス(3)	14
株価の推移	4	トピックス(4)	15
連結子会社	5	5. 経営方針	
2. 中間決算の概要		SANYO倫理行動基準	16
平成21年2月期 中間連結決算の概要	6	コンプライアンス経営	17
中間連結キャッシュ・フローの状況	7	内部統制システム	18
平成21年2月期 中間単体決算の概要	8	山陽百貨店のビジョン	19
部門別売上高の状況(単体)	9		
3. 業績予想			
平成21年2月期 連結業績予想	10		
平成21年2月期 単体業績予想	11		



1. 企業の概要



企業理念



山陽百貨店は「お客さま第一」の企業精神に則り、
ひとびとと地域の生活文化の向上に
貢献する企業を目指す。

当社の概要



- 社名 株式会社 山陽百貨店 (Sanyo Department Store Co.,Ltd.)
- 設立 1952年(昭和27年)2月1日
創業1953年(昭和28年)7月1日
- 本店 兵庫県姫路市南町1番地
- 代表者 代表取締役社長 高野 勝
- 資本金 405百万円
- 店舗 本店(兵庫県姫路市南町1番地)売場面積27,972㎡
郊外ショップ(福崎・龍野・広畑・網干・赤穂・和田山)
連絡所(豊岡)
- 従業員 270人(パートタイマーを除く就業人員)

株式の状況



- 発行可能株式総数 普通株式 200万株
- 発行済株式総数 普通株式 810,000株
- 単元株式数 100株
- 上場証券取引所 JASDAQ(ジャスダック証券取引所) 証券コード:8257
- 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社
- 公告方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://www.sanyo-dp.co.jp/densikoukoku.html>)
- 株主優待制度 毎年2月末日現在の株主に、所有株式数に応じて優待割引券および優待飲食券を年1回贈呈する。

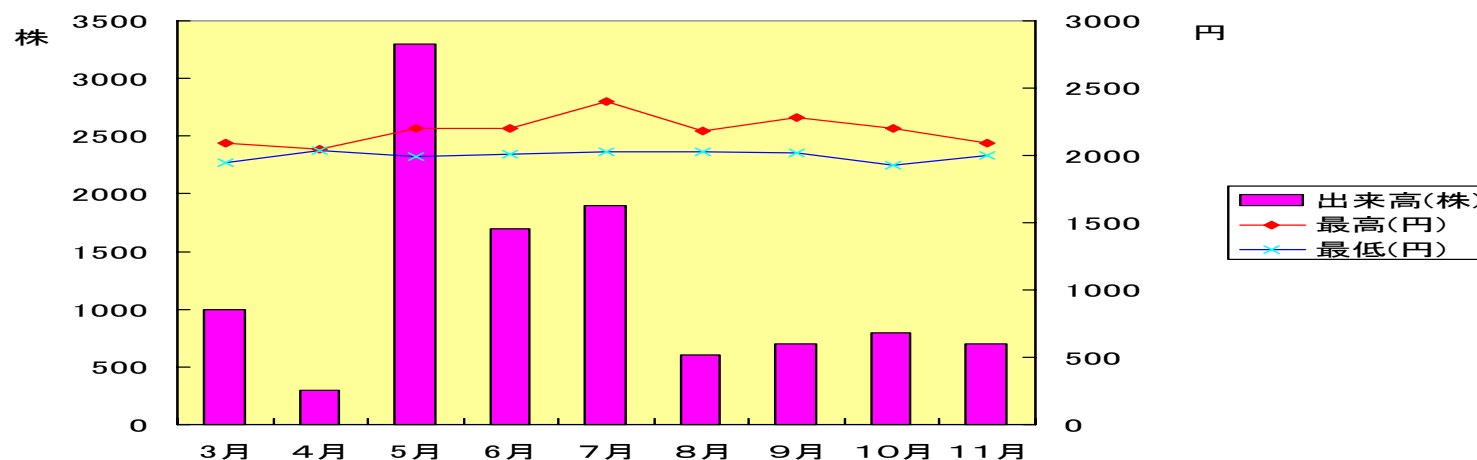


株価の推移



株価の推移(当中間会計期間およびその直近時点における月別最高・最低株価と月別出来高)

月別	H20年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
最高 (円)	2,090	2,050	2,200	2,200	2,400	2,180	2,280	2,200	2,090
最低 (円)	1,950	2,040	1,990	2,005	2,030	2,030	2,020	1,930	2,000
出来高 (株)	1,000	300	3,300	1,700	1,900	600	700	800	700



連結子会社



	(株)山陽友の会	山陽デリバリーサービス(株)
所在地	兵庫県姫路市	兵庫県姫路市
資本金(千円)	20,000	10,000
出資比率(%)	100	100
事業内容	割賦販売法による 前払式特定取引業	自動車運送業 及び付帯業務
決算期	2月	1月

※ 当社の子会社は上記の2社であり、いずれも連結対象としています。

2. 中間決算の概要



平成21年2月期 中間連結決算の概要



(単位:百万円)

	第78期中間 18/8	第79期中間 19/8	第80期中間 20/8	前年比	当初予想 (H20.4.24)	増減額
売上高	12,743	12,734	11,301	88.7%	11,301	0
経常利益	2	60	120	200.0%	△41	161
中間純利益	△15	△478	106	—	△50	156
1株当たり 中間純利益	(円) △19.85	(円) △594.91	(円) 133.07	—	—	—

■ 百貨店業

- 今春姫路城周辺にて開催された「姫路菓子博2008」への会場出店効果等もあり、食料品は好調に推移しました。
- 天候不順の影響による春物・初夏物衣料品の不振や買い控えにより、衣料品は厳しい状況となりました。

中間連結キャッシュ・フローの状況



(単位:百万円)

	第78期中間 18/8	第79期中間 19/8	第80期中間 20/8	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	364	446	171	△275
投資活動による キャッシュ・フロー	△275	△145	△235	△90
財務活動による キャッシュ・フロー	206	△506	△380	126

主な増減要因

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益118百万円、減価償却費182百万円等による収入に対し、売上債権の増加134百万円等による支出によるもの。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出232百万円、短期貸付金の純増15百万円等があったことによるもの。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増780百万円による収入に対し、長期借入金の返済による支出1,122百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出37百万円があったこと等によるもの。

平成21年2月期 中間単体決算の概要



(単位:百万円)

	第78期中間 18/8	第79期中間 19/8	第80期中間 20/8	前年比	当初予想 (H20.4.24)	増減額
売上高	11,585	11,626	11,272	96.9%	11,277	△5
営業利益	13	84	157	186.9%	8	149
経常利益	△39	30	109	363.3%	△43	152
中間純利益	△47	△709	107	—	△46	153

- 当事業年度におきましては、人件費、広告宣伝費など業務費の削減や減価償却費の減少により、営業利益、経常利益ともに当初予想を上回りました。

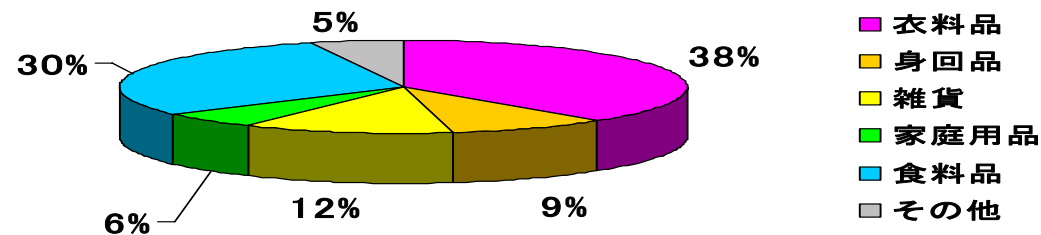
(注) 営業利益は業績予想数値を公表していません。

部門別売上高の状況(単体)



(単位:百万円)

	第78期中間 18/8	第79期中間 19/8	第80期中間 20/8	前年比
衣料品	4,748	4,641	4,292	92.4%
身回品	1,150	1,260	1,038	82.3%
雑貨	1,321	1,242	1,349	108.5%
家庭用品	768	780	663	85.0%
食料品	3,030	3,112	3,342	107.3%
その他	565	591	588	99.4%
計	11,585	11,626	11,272	96.9%



3. 業績予想



平成21年2月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2(予想)	前年比	当初予想 (H20.4.24)	前年比
売上高	26,329	25,847	22,760	88.0%	23,128	89.4%
経常利益	95	149	157	105.3%	60	40.2%
当期純利益	59	△367	110	—	51	—

■ 百貨店業

- 人件費および広告宣伝費、家賃をはじめとする業務費削減に努めた結果、経常利益、純利益については当初予想を上回る見込みです。

平成21年2月期 単体業績予想



(単位:百万円)

	第78期 19/2	第79期 20/2	第80期 21/2(予想)	前年比	当初予想 (H20.4.24)	前年比
売上高	24,065	23,667	22,711	95.9%	23,078	97.5%
経常利益	58	120	157	130.8%	60	50.0%
当期純利益	33	△633	114	—	56	—
1株当り 年間配当金(円)	0	0	0	—	0	—

4. 営業の概況



トピックス(1)



姫路菓子博2008へのブース出店



当社は本年4月18日から5月11日まで開催された姫路菓子博2008会場内において「日本縦断！お菓子めぐり館」にブース出店いたしました。期間中は連日入場制限されるほどの予想を上回る盛況で全国からご来場のお客さまにご好評をいただきました。

姫路菓子博2008協賛イベント



姫路菓子博2008協賛イベントとして「北大路魯山人展」を開催いたしました。ご来場のお客さまには貴重なコレクションの展示をはじめとする魯山人の世界をご堪能いただきました。

トピックス(2)



ケーニヒスクローネが山陽百貨店にオープン!

神戸のおしゃれな味が、手作りの洋菓子に凝縮されて。

ドイツで「神々の王冠」という意味を持つケーニヒスクローネは、1977年12月に神戸舞子で誕生しました。やわらかく溶けた黒が入ったチョコレートケーキ「アルテナ」をはじめ、紅の個性をプラスした洋菓子など、吟味された材料を使い、ひとつひとつ手作りの焼き菓子をお届けしています。この冬、山陽に新登場。



神戸の人気スイーツブランド「ケーニヒスクローネ」が地階・食品フロアにオープンいたしました。11月13日のオープン以来、多くのお客さまにご愛用いただき、今後も食品フロアの活性化や集客アップに貢献するものと期待されます。

トピックス(3)



山陽百貨店は環境にやさしい企業を目指しています。
CO2削減運動の一環としてオリジナルエコバッグを店頭において販売し、ご好評をいただいております。また本年は店内冷房温度緩和の実施やブラックイルミネーションとして屋上ネオン灯の消灯などの活動にも取り組みました。今後も環境に対する取り組みをすすめてまいります。

トピックス(4)



～心つながる暮らしをここから～
コミュニティ宣言！山陽。

山陽百貨店 [シーズンプレス]
～ season press ～

コミュニティ誌『シーズンプレス』
を発行しました。
商品のご提案のみにとどまらず
山陽百貨店が企画する毎月の
イベントなどを紹介しています。
年4回発行の季刊誌です。

5. 経営方針



SANYO倫理行動基準



倫理宣言

山陽は社会の価値ある企業としての役割を果たすため、常に倫理を重んじ、公正で誠実な企業活動を行っていく。

倫理行動基準

1. 法令遵守
2. 公正で健全な行動
3. 社会とのコミュニケーション
4. 人権の尊重
5. 良き企業市民としての行動
6. 地球環境への配慮
7. 役員・幹部社員の責務

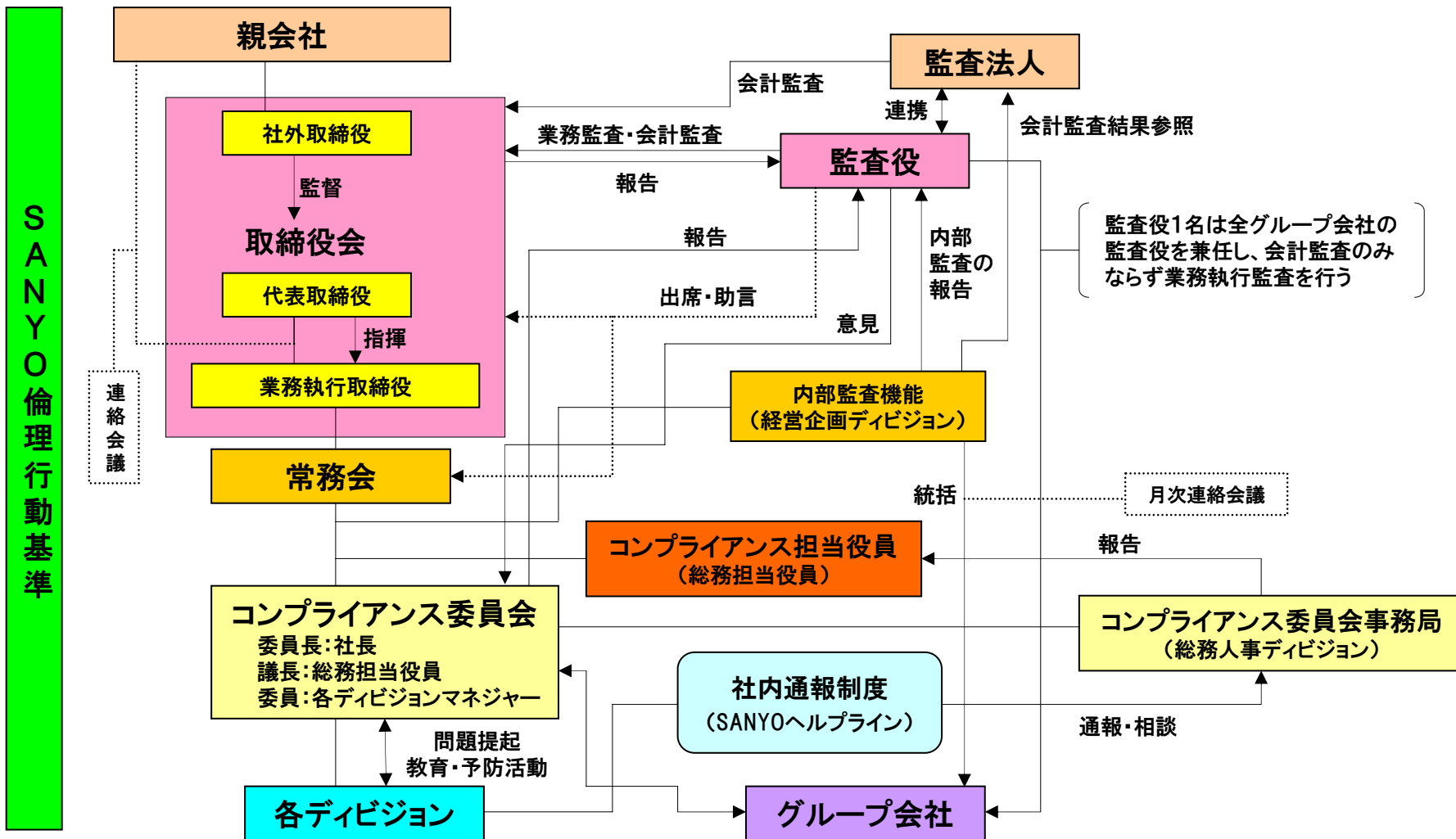
コンプライアンス経営



企業倫理の推進と継続性を保つため、役員をはじめとして全社で取り組まなければなりません。その前提として組織が計画、実行、チェック、是正がうまく機能する体制づくりが必要となってきます。

当社におきましては、それぞれのワーキンググループでの取り組みを基にコンプライアンス委員会を核として強かに推進していきます。

内部統制システム



SANYO 倫理行動基準

山陽百貨店のビジョン



〈日本一生き生きとした百貨店〉を目指して
以下のテーマに取り組んでいきます。

- ① 商品や売場づくりに個性がしっかり見える。
- ② お客さまから見てゆとりが感じられる。
- ③ 職場毎に全員が経営・運営に参加できる仕組みができて
いる。
- ④ 公正な人事制度と判りやすい評価の仕組みができて
いる。
- ⑤ 社員一人ひとりが生きがいをもって働ける仕組みができて
いる。
- ⑥ 清潔な職場と明るい笑顔が永遠のスローガンになって
いる。

この資料に関するお問い合わせ

〒670-0912
兵庫県姫路市南町1番地
株式会社 山陽百貨店
総務人事ディビジョン

TEL (079)223-1231
FAX (079)223-5707
E-mail somu@sanyo-dp.co.jp

(注)この資料に記載された内容は、平成20年12月12日現在において当社が合理的と判断した計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される場合があります。また、業績等の見通しは様々な重要な要素により実際の業績と大きく異なることがありますので、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。